



武蔵村山市では
**認知症になっても
自分らしく安心して
くらせるまち**
を目指しています！



「新しい認知症観」をご存知ですか？

「新しい認知症観」とは、認知症になってからも個人としてできること・やりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間等とつながりながら、希望を持って暮らし続けることができるという考え方。

新

今のイメージ

- ① 苦手なこともあるが、自分の力を活かした活動ができる。
- ② その人に合った説明で選ぶことができるので、まず本人に聞く。
- ③ 誰でもなりうるもの、わがこと。
- ④ 見守りや協力があれば地域で長く生活することができる。

旧

過去のイメージ

- ① 何もできなくなる。何もわからなくなる。
- ② 本人はわからないので、代わりに決めてあげる。本人の声を聞かない。
- ③ 他人ごと。なりたくない。
- ④ 地域で暮らすのは危ないので施設等がよい。

認知症のイメージを

新しくすることからはじめよう！



武蔵村山市 健康福祉部高齢福祉課